

京都産業大学

KYOTO SANGYO UNIVERSITY

[location]



所在地 〒 603-8555 京都市北区上賀茂本山
URL <http://www.kyoto-su.ac.jp/>
問い合わせ先 京都産業大学 入学センター
 TEL: 075-705-1437 FAX: 075-705-1438
 E-mail: info-adm@star.kyoto-su.ac.jp

京都産業大学は、1965年に経済学部・理学部の2学部で開学しました。その後、学部・大学院を次々に増設するとともに、多様な教育研究センターや研究所の開設、キャンパス施設の拡充などを積極的に行い、2010年4月には、総合生命科学部を開設し、一拠点型の総合大学として、全国から多くの学生を集めています。キャンパス所在地の名をとって“**神山スピリット**”と呼ばれるその学風は、活力あふれるチャレンジ精神が特色。在学生（留学生を含む）をチューターとして採用し、学習や生活面での補助的指導を、1年生の6カ月間重点的に行い、留学生が充実したキャンパスライフをスタートできるようにサポートしています。



誇り高い精神と高度な知識・技能で国際社会に雄飛す

経済学部	経済学科
経営学部	経営学科 ソーシャル・マネジメント学科 会計ファイナンス学科
法学部	法律学科 法政策学科
外国語学部	英米語学科 ドイツ語学科 フランス語学科 中国語学科 言語学科 ロシア語専修 スペイン語専修 インドネシア語専修 イタリア語専修 国際関係学科
文化学部	国際文化学科
理学部	数理科学科 物理科学科
コンピュータ理工学部	コンピュータサイエンス学科 ネットワークメディア学科 インテリジェントシステム学科
総合生命科学部 (2010年4月開設)	生命システム学科 生命資源環境学科 動物生命医科学科
■大学院	
経済学研究科	経済学専攻
マネジメント研究科	マネジメント専攻
法学研究科	法律学専攻
外国語学研究科	英米語学専攻 中国語学専攻 言語学専攻
理学研究科	数学専攻 物理学専攻
工学研究科	情報通信工学専攻 生物工学専攻
法務研究科	法務専攻
経済学研究科 (通信教育課程)	経済学専攻

経済学部

経済学の基礎から発展への「段階的学修」、系統的な学修を進める「専門コース制」のカリキュラムを設け、1年生から4年生まで一貫して少人数クラスを開講しています。経済の仕組みを学ぶことで、現代の多様な課題を解決に導く力を育み、あらゆる業界で活躍する人材を育てます。

経営学部

1年生で経営学の基礎知識を幅広く学び、2年生から各学科に分かれます。また、1年生から4年生の卒業研究まで4年間一貫して少人数ゼミを開講。激動の時代に求められるマネジメントの専門知識と実践力を身につけ、社会を支える人材の育成をめざします。

法学部

司法制度の改革や社会問題の複雑化により、法律のスペシャリストに対するニーズを背景に、少人数クラスできめ細かい指導を受けられる演習を4年間一貫して開講。法律学科では、法律学・政治学を学び、法政策学科では、法律の知識を駆使して、問題発見・解決の実践力を学びます。これからの時代

の法化社会のリーダーを育てます。

外国語学部

英米語・ドイツ語・フランス語・中国語・言語(ロシア語・スペイン語・インドネシア語・イタリア語)の各専修・国際関係学科の6学科4専修で編成。専攻言語の学習を進めるとともに、専攻語の使用地域に関する知識を深め、語学・言語、文学・文化、国際関係に関する専門的な学習を進めます。

文化学部

文化学は、世界各国・地域の多様な文化と社会の現象について人文科学、社会科学、自然科学の視点から分析する学問。多様な文化をもつ人々が共存共栄するためにも、文化学に精通した人材へのニーズは高まっています。文化学部では「日本文化」「アジア文化」「ヨーロッパ文化」「アメリカ文化」の4コースを設置。英語のコミュニケーション能力を高める科目も豊富です。

理学部

理学部では、数理科学科と物理科学科の2学科を設置。1年生で専門教育の理解に必要な基礎学力を身につけ、2・3年生で専攻するテーマを決



国際交流会館

1階／ロビー・多目的ホール・和室・メディアルーム・パソコンルームなどの共有スペース
 2～4階／寮室(各室にバス・トイレ、ミニキッチン・ベランダなどを設置)
 各階中央部にキッチンルーム・ライニングスペース(ロビー)を配置

る人材を育成。

定し、4年生の卒業研究につなげます。最新鋭の施設と設備を活用した実験・実習の授業も豊富に用意して、実践を通じて先端領域に触れながら、専門分野への理解を深めます。

コンピュータ理工学部

情報処理技術のベースとなる数学、物理学やプログラミング、ユビキタスなどの領域を3学科共通の基礎として学修し、2年生の秋学期から各学科に分かれます。また、多数の実験科目を必修として、プログラマーやシステムエンジニアに必須の知識も修得。IT社会の未来を担う人材を育てます。

総合生命科学部

生命のなりたちを学び、人類と地球が抱えるさまざまな課題の解決という社会的ニーズに応えるため、2010年4月『総合生命科学部』を開設。生命を“個々の分子のはたらき”として理解する「生命システム学科」、限りある資源を植物や動物のパワーを用いて大切に使う方法を追究する「生命資源環境学科」、動物の力を借りて病気の解明をめざす「動物生命医科学科」の3学科で問題解決に挑みます。

【留学ガイド】

◆募集学部・募集人員

全学部・学科(専修)で外国人留学生入試を実施(外国語学部国際関係学科を除く)。募集人員は前期・後期合わせて、経済・経営・法学部合計12名、その他の学部・学科(専修)は各若干名。

◆出願資格

次の各号に該当する者

(1)外国人であって、外国において通常の課程による12年の学校教育を修了した者(修了見込みの者を含む)または本学においてこれと同等以上の資格を有すると認定された者で、2011年3月31日までに18歳に達する者
 なお、「本学においてこれと同等以上の資格を有すると認定された者」には、「外国における通常12年の学校教育課程のうち、日本の学校教育制度における就学期間が通算3年以内の者で、かつ外国の高等学校を卒業または卒業見込みの者」を含みます。

(2)日本学生支援機構が主催する2009年度または2010年度日本留学試験の「日本語」を受験した者。ただし、総合生命科学部を志望する者については、「日本語」に加え「化学」または「生物」を受験した者

(注)この制度は、本学の1年次に入学を希望する外国人のために、一般の入学試験とは別に実施する試験です。入学の時期は4月とし、講義は概ね日本語で行いますので、大学の講義を理解できる程度の日本語の能力が必要となります。

◆選考方法

経済学部・経営学部・法学部	日本語※・小論文・面接
外国語学部・文化学部	日本語※・英語・面接
理学部・コンピュータ理工学部	日本語※・数学・面接
総合生命科学部	日本語※・化学または生物※・英語・面接

※各学部とも「日本語」については、日本留学試験(「日本語」における記述、読解、聴解、聴読解のすべての領域)の成績を利用します。また、総合生命科学部の「化学」または「生物」についても、日本留学試験の成績を利用します。(出願時に「化学」または「生物」のいずれかを選択してください。)

◆初年度納入額(2010年度実績)

経済学部・経営学部・法学部	991,500円
外国語学部・文化学部	1,084,500円
理学部(数理科学科)	1,352,500円
理学部(物理科学科)・コンピュータ理工学部	1,422,500円
総合生命科学部	1,518,500円

※下記の奨学金制度の資格を満たす方は授業料の減免、奨学金を受けることができます。

授業料減免・奨学金制度 *在留資格が「留学」の者に限る

本学で学ぶ私費外国人留学生の経済的負担を軽減し、学業に専念できるようにすることを目的として、授業料減免制度や奨学金制度を設け、学生生活をサポートしています。

●新入年度

- ・授業料減免(減免出願資格を満たす者全員) / 1学期間の授業料の40%相当額
- ・授業料特別減免(減免出願資格を満たす者全員) / 1学期間の授業料の20%相当額

●2年次から4年次

- ・学業成績優秀者奨励金(各学部若干名) / 各学期10万円
- ・授業料減免(所定の単位を修得している者全員) / 1学期間の授業料の40%相当額
- ・給付奨学金(所定の単位を修得している者全員) / 各学期6万円